

第35回 「みどりの愛護」 功労者国土交通大臣表彰を受賞

花と緑の愛護に顕著な功績のあった全国の団体に
国土交通省大臣から感謝状が贈られました。

今年度、「市民緑化活動グループ『わたしの木』」と
「箱崎花の会」が緑化推進運動の模範として表彰されました。

今回、「わたしの木」の桃井さんから受賞の感想が届きましたので、ご紹介します。



市民緑化活動
グループ
「わたしの木」

箱崎花の会

Congratulations

全国「みどりの愛護」のつどいに参加して

市民緑化活動グループ「わたしの木」 事務局 桃井 誠

令和六年六月一日（土）第三十五回全国「みどりの愛護」のつどいが、秋篠宮皇嗣殿下、同妃殿下をお迎えし、国土交通省、和歌山県、和歌山市などの主催で、和歌山城ホールで開催されました。

市民緑化活動グループ「わたしの木」は、第三十五回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を全国九十七団体と共に表彰されました。

開催式プログラムの後、和歌山城公園二の丸庭園で記念植樹を行い、茨城県の表彰団体と一緒に、クスノキを植樹しました。後日、東公園に移植されるようです。

市民緑化活動グループ「わたしの木」は、平成二十二年十一月福岡市水道局と福岡市水源の森づくり共働

事業に関する協定書を交わし、福岡市早良区飯場、曲渕外地区に4.5ヘクタールの「わたしの木ゾーン」区域で、孟宗竹の除伐、下草刈等の活動を行い、既存樹のお茶の木、銀杏、山桜、栗などを保存し、多様な樹種を植樹し、花壇づくりなども行ってきました。

里山の景観に配慮した地域の「緑」のために活動を続けております。

「みどりの愛護」のつどいの式典に参加させて頂き、さらに私たちの情熱が高まりました。今後も「わたしの木」の活動をさらに発展させ、地域の緑化、生物多様性の環境保全に貢献してまいります。

引き続きのご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



感謝状



茨城県の表彰団体と一緒に妃殿下の後方で記念植樹を行いました。翌日の地方新聞などに式典、植樹の様子が掲載されていました。

緑のレポート



憧れの

チャレンジチェルシーに参加して

緑のコーディネーター 吉松晃子

イギリスで開催された世界最高峰のガーデニングコンテスト「チェルシーフラワーショー」に5月7日から23日まで、石原和幸さんの制作チームに「チャレンジチェルシー」として参加して来ました。

今年は高校生代表の2名、石原事務所・昨秋開催の一人一花フラワーガーデンチャンピオンシップ大会にて、参加団体から選ばれた2名（緑のコーディネーター林雲採さん、藤井宏海さん）の他に、イタリア・アメリカ・香港はじめ、日本各地からチャレンジチェルシーの15名、合計19名が参加しました。

作業は3班に分かれて、一日3交代で進め、後半の数日は全員が朝から一緒に庭造り、頑張りました。

職人さんたち、スポンサー企業の方々などを含めて約50名の大所帯です。

私たちは、職人さんからのご指導を受け、苔の掃除や、石が濡れたように見えるように塗料を塗ったり、工具を使って壁にセダムのシートを張ったり、たくさんの学びの日々、遣り甲斐のある毎日でした。

石原さんのご配慮で、一緒に写真撮影、会場内のご案内、懇親会、全員での打ち上げ会など、思いやり、優しさにあふれ、日ごとにチームの団結力、絆は深まりました。

昔から憧れの場所だったチェルシー、今回、チャレンジして良かった、夢のような日々でした。

本当に、「百聞は一見に如かず」。最高の時間を最高の仲間と過ごすことができました。



チャレンジチェルシー 2025
募集開始



Instagram
@Kazuyukilshihara



「花の祭典」開催！

詳細はこちらを
ご覧ください。



福岡市では、花で共創のまちづくりを次のステージへ進めるため、Fukuoka Flower Showの実現に向けてチャレンジします。

来年3月にはFukuoka Flower Showのプレ大会として、植物園で「花の祭典」を開催！

福岡の街をピンクの花で盛り上げよう！



春花壇は PINK

春花壇におススメのピンクの花

花の祭典が開催される3月には、まちなかも一人一花運動のロゴの色でもあるピンクの花でいっぱいにして、「花の祭典」を盛り上げたいと思います。市民のみなさまが作るまちなか花壇にも、ぜひピンクの花を取り入れてみてください。



プリムラ



チューリップ



サクラソウ

その他、アリッサム、ストック、デージーなど、ピンクの花

参加者
募集

緑のコーディネーター、協会が助成している地域の活動団体の皆さまへお知らせ

サクラソウ研修会

サクラソウのポット上げ体験を通じて育苗を学びます。

今年も舞鶴公園フラワーボランティア様のご協力により、サクラソウのポット上げ研修会を開催します。研修会でポット上げた花苗は持ち帰ることができます。3月にはピンクの花が楽しめますよ。

日時：9月20日（金）10時～12時
場所：舞鶴公園 三の丸スクエア
対象：緑のコーディネーターおよび協会が助成している地域の活動団体
定員：20名（1団体につき1名）



申込先 緑のまちづくり協会みどり課 TEL092-260-8816
申込〆切：9/5（木）

予定数に達した場合は、締め切り前に受付を終了する場合がございます。ご了承下さい。

WEB CHECK

緑のレポート (読者投稿)

干潟生き物と観察会と生息調査

緑のコーディネーター
高井カホル

日時 / 5月19日 (日)
13:00 ~ 15:00
場所 / 東区香住ヶ丘公園
調査場所 / 唐原川河口
参加者 / 30名



motto
くわしくはこちらから



横手小学校✽花植え活動

横手小学校外花壇で花づくり活動をしている団体『横手花クラブ』さんにお招きいただき、横手小学校3年生合同の花植え活動の様子を見学しました。



motto
くわしくはこちらから



一人一花ツキイチワークショップ

9~11月のイベント情報

花むすび
場所 / ブランチ福岡下原



■手軽におしゃれに！花をいけよう

9月7日 (土) 全4回
10月5日 (土) 全4回

■ナチュラルバスケットに季節の花の寄せ植え (春咲き球根付き)

11月16日 (土) 全2回



申込フォーム

ホークスみんなのフラワーガーデンコンテスト

2024 by フラワーパーク 入賞

- ・Green thumbs (グリーン サムズ)
- ・チーム 地球のこども舎
- × 福岡花いっぱいプロジェクト



福岡ソフトバンクホークス公式サイト→

年々 開花の早まるオオキツネノカミソリ



四季折々の 山野草に親しむ

ボランティア

井原山は山野草の種類が多く、春は3月末からツクシシヨウジョウバカマやイチリンソウやニリンソウ、ホンバナノコバイモ。初夏5月にはミツバツツジ。夏を迎える7月下旬から8月初めはオオキツネノカミソリを見ようと訪れる多くの登山者で賑わいます。中でも、西日本一の規模を誇るオオキツネノカミソリの群生地は井原山中腹にあり、標高の異なる場所に分散して群生しているため、長期間に亘って花を楽しむことができます。今年も、駐車場に張り出したリンボクの枝打ちや、鍾乳洞周辺の草刈りのほか、登山道を覆い隠すよ

うに繁茂した笹やシダを鎌で刈り取り、頭上に垂れ下がる木の枝や蔓を除去しながら作業をしましたが、刈り取らず残してほしいスズムシバナやキツリフネ等が刈られないよう神経を使いました。オオキツネノカミソリの群生地では花茎が立ち蕾も膨らんで花も咲き始めていましたが、開花時期も年々早まっていると感じました。作業終了後、磨き上げた看板の前で記念撮影。来年は会結成25周年を迎えます。傘寿を過ぎて多少足腰も弱ってきたけれど健康に留意しながら来年も参加しようと思っています。

今回、開花が確認できた主な植物(草本類)
アカショウマ、ハンカイソウ、ヤブカンゾウ、ヒメヒオウギズイセン、キツリフネ、ダイコンソウ、オオキツネノカミソリ、ヤマアジサイ、カラスウリ、ウバユリ、サイハイラン(果実)



来年、25周年

- ◆7月6日 (土) 9:00~11:00
- ◆水無鍾乳洞周辺～アンノ滝分岐付近まで
- ◆参加者 / 18名

『瑞梅寺オオキツネノカミソリを守る会』では、2000年に会を結成してから、毎年7月第一土曜日を定例活動日と定め、井原山中腹の水無渓谷を中心に案内板の清掃や登山道の除草作業を行うボランティア活動を実施しています。

緑のコーディネーター
森口正一
高井カホル

瑞梅寺オオキツネノカミソリを守る会

2024 紫陽花ワークショップ

地域の森づくり活動団体 野河内往還の会 挿し木(アジサイ、ミツマタ)



- ◆6月30日 (日) 9:00~12:00
- ◆早良区飯場 大山祇神社
- ◆参加者/5人

緑のコーディネーター
高井カホル

雨の中、新しく会に入られた方と3人で作業開始。まず作業する所の TENT 張りを手際よく準備すると、いつもの手順で昨年挿し木したアジサイのポット上げです。大き目のポットへ植え替えます。そこへ様子見に来たという2人の方が。私達は「待っていました!」と喜び、お

飛び入り参加もウエルカム

誘いして一緒に約200のポット上げをしました。ポット上げが終わると今度はアジサイ、ミツマタの挿し木をしました。ワーク終了後、山手側を散策しますとアジサイがきれいでした。タチシオテ、ダイコンソウ、ムラサキニガナ、ヤブカンゾウが咲いていました。



ヤブカンゾウ

散策中に
出会った花たち



アジサイ



ムラサキニガナ

～緑の手仕事会～ 緑のカフェ 開催しました！

緑のコーディネーター 西川京子

- ◆7月19日（金）13：30～14：30
- ◆四箇田コミュニティスペース
しかたの茶の間
- ◆参加費／600円 7名

多肉植物の
寄せ植え



当日は、緑のコーディネーター同期生の神原豊さんもお手伝いに来てくださいました。

前半は、「多肉の寄せ植え」とは？という説明をおこない、大きな器にみんなで、1つの作品を作りました。

後半は、「多肉セット」を購入いただいた方を対象に、のんびり、各々のペース・ひらめきで作品作りをおこないました。

今回は、地域の方が中心に参加してくださいました。「緑のカフェ」が誰もが気軽に立ち寄り「緑」を楽しめる場となれば幸いです。

「緑」が地域をつなぎ「フレイル予防」に繋がりコミュニティの輪が広がる予感を残し、初回を終了しました。参加して下さった皆様、ありがとうございました。



～花と緑を愉しむ～

好みの花をチョイス・ドライやプリザーブドフラワーで作るウッドフレーム

緑のコーディネーター 柴田薫

- ◆5月29日（水）～6月3日（月）
- ◆博多阪急 8階催事場 一人一花ブース
- ◆参加費／1650円（税込）
- 内 ¥100は能登半島震災復興支援として寄付
- ◆活動名「KARIN」

博多阪急、初開催イベント《花と緑を愉しむ》にて一人一花運動ブースのワークショップを企画担当させていただきました。今年コーディネーター認定された眞崎久子さんにもお手伝いいただきながら、5日間で延べ58名様にご参加いただきました。たくさんの方の笑顔に出会えた夢のような5日間。緑コになったばかりの頃はまさかこんな素敵な経験が出来るとは思っていませんでした。花が好きで良かった！緑コになって良かった！と心から思える5日間でした！



大盛況！
Thank you.

花植え子供たち大活躍

エコ・ガーデンと愉快的な仲間たち 代表 西田 正光



子供3人が花植え作業中



大人も花植え作業中



6月1日土曜日朝9時からペンタス、サルビア、マリーゴールドの950本の花植えをしました。皆さんが集まってない8時半頃、事前に声掛けしていた小学校5年生の子供たち3人が各々自転車でかけつけ「何時から花植え始めるの？」とやって来ました。

既に花苗が届いていた時だったので、花苗をポットから出し、花苗の土の高さより少し深めに掘る事、穴幅も少し広めに取ればスポッと苗が穴に収まる事、掘った土を花苗の回りに押し込んで、その土をしっかりと抑える事が大事です。と教えれば、さっさと植え付けていきます、その後から大人を付けて確認させます。9時になると若いお母さんが2組、子供達を連れて花植えに来てくれました。花苗のケースを運ぶのも主力の高齢者は「よっこらしょ」と言って運びますが、子供達は「はい」と言って機敏に動いてくれます。大人19名子供7名合計26名で、今迄の最速1時間程度で終わりました。

余分に購入していた花苗を子供たちの家庭に、お礼を兼ねて各々に届けました。

これから水やりや草取りの管理は子供達の通学時間や帰宅時間に合わせて活動し、子供仲間を増やそうと胸算用。

Information



福岡市動植物園だけの限定販売！

かわいいグリッピーのマスコットが新登場！
購入できるのは福岡市動植物園のみです！
お立ち寄りの際にぜひお買い求めください。
※売り上げの一部は、みなさんの活動費として活用されます。

販売場所/
福岡市植物園（売店）
福岡市動物園（南園こども動物園横食堂）

NEW

グリッピー マスコット
（ボールチェーン付き）
税込み880円

※マスコット以外は参考商品です。

お礼

活動団体の皆さまへ

年度末は振り返りシートのご回答をいただき、ありがとうございました。123件もの回答をいただきました。

皆さんの声

良かった点

- 道を通る知らない人から「ありがとう」「癒される」「花から元気ももらっている」と声をかけられたこと

- 声をかけてくれた人とコミュニケーションが生まれたこと

- 新しく参加者する人ができた

困っている点

工夫している点

- 育成に取り組み費用削減
- 乾燥に強い品種を他の団体と物々交換している
- 掲示板や回覧板、公民館だより等で
会員募集に取り組んだ

- 夏場の水やり、除草が大変
- 会員の高齢化、減少

など、様々なご意見をいただきました

今後皆さまからのご意見を踏まえ、協会からの支援について検討してまいります。

なお、協会から皆さまへの助成金をはじめとした支援につきましては、当協会の事業収益金、福岡市都市緑化基金への寄付、利息を財源とし、限りある財源の中で工夫して捻出しております。その点をご理解いただければと思います。

今後とも活動のお困り事などございましたら、遠慮なく協会までご連絡ください。

募集

緑のカーテン コンテスト

応募期間 8.1(木) → 31(土)

福岡市では、花や緑を楽しみながら、省エネや熱中症予防などの地球温暖化対策となる緑のカーテンコンテストを実施します。

緑のカーテンに取り組んだ個人や団体が対象で、家庭部門(戸建て、集合住宅)と団体部門(企業、学校など)があり、審査を経て、各部門1組に最優秀賞(五千円ギフトカード)などが選ばれます。

緑のカーテンコンテスト
ホームページ



詳細は同封の
チラシを
ご覧ください

アンケートにご協力をお願いします

下記を明記の上、メールまたはFAX、webにてご応募ください。

- ①住所・氏名・年齢・電話番号
- ②良かったページ
- ③本誌に期待すること、ご意見など



webアンケート

投稿をお待ちしています

グリーンノートへの記事投稿は、原稿、写真を郵送またはメールにて提出してください。

発行元・あて先

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
福岡市中央区小笹5丁目1番1号
福岡市植物園 緑の情報館内

- ✉ ks@midorimachi.jp
- ☎ 092-260-8816
- ☎ 090-8463-9982
- ☎ 092-401-1384



ホームページ

グリーンノートは編集から構成デザインまで、福岡市緑のまちづくり協会職員が制作しています。

地域の森・花づくり活動団体の皆さまへ

上半期報告書 提出のお知らせ

提出期間 10/1(火) → 31(木)

提出
書類

- 令和6年度上半期報告書
- 記録写真
(今年4月～9月まで)

提出
方法

- 郵送 ■メール
- LINE
(データをPDFにしたものに限る)

締切厳守をお願いします

